



災害から生命と財産を守る活動を  
総合大学の**知**で応援します



みなさんも  
備えましょう



# 1 目的

## ～南九州から南西諸島の地域防災力向上のために～

南九州から南西諸島にかけては、豪雨、台風、火山噴火、地震、津波などに起因する多様な自然災害が発生しています。昨今の災害は、台風の大型化や長時間にわたる線状降水帯の停滞などがみられ、土砂崩れ、住宅等の浸水・倒壊など生命や財産、インフラに甚大な被害をもたらしているほか、噴火により住民が避難を余儀なくされるなど災害は時代とともに変遷し、大規模化、複合化しています。また原子力災害も考慮すべき新たな課題です。このため、こうした新たな事態に対応した地域防災体制の確立と、それを支える総合的な防災研究、防災教育の推進が喫緊の課題となっています。

鹿児島大学地域防災教育研究センターは、南九州から南西諸島における災害の防止と軽減を図るため、災害の実態解明、予測、防災教育、災害応急対応、災害復旧復興等の課題に地域と連携して取り組み、地域防災力の向上に貢献することを目指しています。

# 2 推進体制

## 鹿児島大学 地域防災教育研究センター

各学部・大学院等からの兼務教職員、特任職員

### 調査研究部門

- ▶ 豪雨、台風、火山噴火、地震、津波等に起因する多様な災害に関する調査研究
- ▶ 災害時の応急対応、災害医療、復旧復興策、防災対策、警戒避難等に関する調査研究

### 防災教育部門

- ▶ 本学の共通教育、小・中・高等学校、市民講座等における防災教育の企画・運営
- ▶ 地域防災の核となる防災リーダーの養成支援、防災士資格取得支援

### 地域連携部門

- ▶ 地方公共団体、地域住民と連携した地域防災に係る課題の解決
- ▶ 地方公共団体、自主防災組織、企業等からの防災に関する問い合わせの対応

連携

他大学  
研究機関

国・県

市町村

気象台  
防災機関等

## 鹿児島大学地域防災教育研究センター運営委員会委員

(任期：2024年3月まで)

センター長		地頭 蘭 隆	農水産獣医学域農学系教授
調査研究部門	部門長	寺本 行芳	農水産獣医学域農学系准教授
		佐藤 宏之	法文教育学域教育学系准教授
		齋田 倫範	理工学域工学系准教授
		田松 裕一	医歯学域歯学系教授
		升屋 正人	情報基盤統括センター教授
防災教育部門	部門長	松成 裕子	医歯学域医学系教授
		安部 幸志	法文教育学域法文学系教授
		松田 史代	医歯学域医学系助教
地域連携部門	部門長	酒匂 一成	理工学域工学系教授
		黒光 貴峰	法文教育学域教育学系准教授
		平 瑞樹	農水産獣医学域農学系助教
		柳田 信彦	医歯学域医学系助教
特任研究員		田代 哲郎	地域防災教育研究センター
特任専門員		謝 林	地域防災教育研究センター

# 3. プロジェクト

## 大規模複合災害に備えた学際的防災研究の推進と防災人材の育成



### 1 総合大学の強みを生かした文理横断的な災害・防災研究の推進

近い将来予想される桜島大噴火に伴う複合災害を中心に研究を行う。

### 2 防災士養成等防災人材の育成

大学の共通教育科目での授業を通じた防災士養成のほか, シンポジウム, 防災セミナー等の開催などを行う。

### 3 地域ニーズを踏まえた研究・防災教材の作成や各種支援

自治体等との間にネットワークを構築し, 情報交換環境を整備するほか, 地域課題を収集し, 関係教員とマッチングを行い, 研究の推進や防災教材の作成・提供, 指導・助言など各種支援を行う。

### 4 総合防災データベースの構築・運用

災害歴史資料, 防災研究成果, 講義・研修資料, 助言・提言資料などを蓄積し, 関係者の利用に供する総合防災データベースを構築し, 運用する。

### 5 研究成果の地域社会への実装と地域防災力の向上

これまでに蓄積された研究成果を活用して, 現地での緊急災害対応, 防災マップ・地域防災計画の改定支援, 防災訓練, 避難所運営, 被災者支援などに取り組み, 地域防災力の向上を図る。

# 4 相談実績など

災害・防災に関するご相談をお寄せください

活動項目	活動内容
1 シンポジウム、セミナー、ワークショップなど	①子ども・家族と考える地震・津波への対応(ワークショップ) ②マイタイムライン(防災行動計画)(ワークショップ) ③土砂災害と防災活動の現地研修(セミナー) ④集落の地盤高把握と台風高潮・津波への対応(セミナー) ⑤放射線による健康不安とリスクコミュニケーション(セミナー)
2 招待講演など	①風水害に備える～地域で取り組む防災活動のヒント～ ②鹿児島島の自然災害と防災(災害の特徴、土砂災害発生の仕組みなど) ③自然災害の仕組みと防災対策～地震・津波・火山噴火～ ④災害に備える～学校防災を考える～ ⑤津波高潮での避難行動と避難生活～避難行動要支援者の個別避難計画～ ⑥救助者・支援者を守るために ⑦地盤情報データベース
3 指導・助言	①土砂警戒区域と防災対策 ②砂防事業 ③指定緊急避難場所の安全性 ④高齢者の避難に必要な環境整備 ⑤企業のBCP(事業継続計画)策定 ⑥農地等の復旧工事 ⑦がけ崩れ被害に至る要因考察 ⑧火山砂防計画や降灰後土石流 ⑨桜島噴火に伴う現地調査
4 自治体の委員会等	①火山における土石流災害発生の危険性評価と警戒対応 ②世界自然遺産地域での土砂流出等の実態と防災対応 ③土砂災害対策 ④マイタイムラインの作成 ⑤情報通信環境の整備
5 高校への出前授業 / 小中学校での講座等	①安心安全のための土木の役割とインフラ整備 ②学校教育における体系的防災教育プログラム
6 その他可能な活動	①障害を呈した方や要支援者の避難所等への移動方法 ②避難所の環境整備(バリア問題、福祉用具など含む) ③災害時にも有効な無線通信機器の配備 ④防災・減災に関する教材開発 ⑤桜島火山災害における避難所運営ゲームの啓発 ⑥文化財の保全(地盤工学の観点から) ⑦歴史資料の保全・活用に関する調査研究 ⑧過去の災害とその対応、復興過程に関する研究 ⑨地震等による原発被災時の入院患者避難時のケアやフォローアップ

※活動内容は、便宜上活動項目で分類しましたが、これにかかわらず、ご相談をお受けいたします。

# 5 アクセス



## 産学交流プラザ(1階)

〒890-0065

鹿児島市郡元1-21-40

TEL: 099-285-7234

E-mail: bousai@kuas.kagoshima-u.ac.jp

